重要事項説明書

公益財団法人鉄道弘済会

秋田認定こども園（ひまわりこども園）

【目　　次】

１．こども園の保育理念・方針・目標

２．ひまわりこども園概況・園の特色（保育内容他）

３．保護者の皆様へのお願い

４．ご利用の皆様へ

・個人情報保護
・利用料金

５．ひまわりこども園保護者会

６．行事予定

７．クラス名・クラスカラー

８．元気で楽しい園生活を送りましょう

・こども園の１日
・育ちのめやす（SIDS について）
・準備物・持ちもの
・送迎時の停車等について

９．防災と安全管理

・災害時の避難場所

１０．医療機関の連絡先

・嘱託医・近隣の医療機関
・ちば小児科アレルギークリニック地図

１１．苦情申出窓口

１２．育児などに関する専門機関の連絡先

鉄道弘済会　保育理念

○ 一 人 ひ と り の 子 ど も を 大 切 に し 、保 護 者 や 地 域

社 会 か ら 信 頼 さ れ 、選 ば れ る 保 育 所 を 目 指 す。

秋田認定こども園（ひまわりこども園）の保育方針

1. 家庭的な雰囲気の中で、一人一人の気持ちを十分に受け止め、穏やかな気持ちで生活できるようにする。

2. 園の友だちや地域の人々との関わりの中から、共に育ちあい、思いやりの心を育んでいく。

3. 様々な体験を通し、心豊かに、生き生きと生活する力を育む。

4. 人と関わる楽しさを体験しながら、集団の中での自己表現力や社会性を培う。

5. 「楽しんで食べる食事」を大切にし、子どもの心と体の健康増進を図る。

秋田認定こども園（ひまわりこども園）の保育目標

○ こころもからだも　健康な子ども

○ 興味や関心を広げ　いきいきと遊ぶ子ども

○ 思いやりを持ち　心豊かな子ども

ひまわりこども園

公益財団法人鉄道弘済会秋田認定こども園

〒０１０－０８６３　秋田市手形休下町３－４
TEL　８３２－６８１２　　FAX　８８４－７５３８

認　可　　昭和３０年２月３日　　秋田県知事

定　員　　７６名（１号認定６名　　２，３号認定７０名）

開園時間　　７時００分～１９時００分（１８時００分からは、延長保育料がかかります）
１号認定標準時間　９時００分～１３時００分

一時保育　　当園に通っていらっしゃらない方で、一時的にお子さんの保育が必要になった場合に対応します。

休園日　　日曜・祝日　１２月３０日～１月３日

職員構成　　園長１名　主任保育士１名　主幹保育士１名　副主任保育士１名
保育士１８名　看護師１名　栄養士１名　調理等２名

嘱託医　　内科・歯科　各１名

規　模　　敷地面積　８７５．５㎡　　建物面積　６６６㎡

園　舎　　全館冷暖房完備（０・１・２歳児保育室は床暖）

こども園の一日　　『デイリープログラム』を参考にしてください。

≪園の特色≫

〇家庭的な雰囲気を大切にしています〇

・一人一人が安心して過ごせるよう、丁寧にかかわり、あたたかい保育を心がけています。
・子育ては一緒に…不安や悩み相談に応じています。
（栄養士による食事相談・看護師による健康相談など）

〇こんな保育を心がけています〇

・一人一人の子どもの「やってみたい！」「楽しいな！」という気持ちに寄り添いながら、思いが実現できるよう、適切な援助をしています。
・いろいろな経験をしたり、挑戦したりすることで、達成感・満足感を味わえるようにし、自信につなげるようにしています。
・遊びの中での子どもの気づきや発見を大切にし、学びの芽を育んでいます。
・様々な運動遊びを取り入れることで、無理なく楽しみながら体力作りをしています。
・日々の生活や遊びの中で、文字や数字などにふれる機会を多く持ち、遊びの中で楽しみながら身に付くようにしています。

〇家庭との関わり〇

・基本的な生活習慣を身に付けられるように、一人一人に合わせて家庭と連絡を取り合いながらすすめています。
・毎月、クラスだより・保健だより・給食献立予定表を発行、年数回、園だより、食育だよりを発行しています。（給食のレシピを玄関においていますので、ご自由にお持ち下さい。）

・子どもの様子など、毎日の連絡は…

＊コミュニケーションアプリ『コドモン』を活用し、日々の遊びや生活の様子など、お知らせします。

＊気になることがある時には、電話でも受け付けています。

＊ホームページもあります。

・保育参加・個人面談を実施。　※希望により、個人面談は随時行っております。

・こども園の行事・保護者会の行事などで保護者同士・保護者と職員の関わりを深めています。（皆様のご参加を、お待ちしております）

・保護者の皆様とこども園が、連携を図りながら、子どもの成長を共に喜び合い共有していきたいと思います。

〇心のこもったおいしい給食・食育〇

・給食も保育の一つとして捉え、心と体の健康を図るため、栄養のバランスのとれた献立を工夫し、「楽しく食べる給食」を大事にしています。

・離乳食は食事アンケートをとり、ご家庭と連携しながらすすめています。

・いろいろな味に慣れ親しめるようなメニューにしています。

・医師の診断に基づいてのアレルギー対応や、体調の崩れによるメニュー変更が可能です。

・食事のマナーや箸の持ち方などお子さんの様子に合わせ、ご家庭と連絡を取り合いながらすすめています。

・行事に合わせた食事や会食、手作りおやつがあります。

・菜園活動やクッキング、食育ボードを使ったお話など、自然な形で食への興味・関心を持てるようにしています。

〇地域・学校とのふれ合い〇

・子どもは地域の中で育つものと捉え、地域の子ども達との交流はもちろん、地域の人達とのふれ合いを大切にしています。

・園の開放日があり、地域の方々の子育てを支援しています。

・インターンシップなどを通して中学校や高校との連携を図ることで、子どもと中学・高校生との交流もあります。

・小学校の行事に参加し、交流を図っています。

〇異年齢児交流〇

・異年齢児との生活を通して、年齢をこえた大きな関わりの中、「共に育ちあう保育」を大切にしています。（可愛がったり・可愛がられたり、譲り合ったり、我慢したり、協調することの大切さを自然に身につけられるようにしています）

※感染症や都合により変更の場合もあります。

保護者の皆様へのお願い

〇業者の給食材料搬入について

７：００～８：００の間の数分間、業者の車が停車します。朝の送迎時間と重なりご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

〇コドモンアプリ（連絡帳）について

～未満児（０・１・２歳児）クラス～

・食事、睡眠時間、入浴、排便、検温、お迎えの時間、お迎えの方について、毎日入力をお願します。※２歳児になると食事、睡眠時間の記入がなくなります。

・園からも子どもさんの生活や遊びの様子などを写真やコメントでお伝えします。
お子さんの様子をこまかに伝え合うことで、健やかな成長につなげていきたいと思います。

～以上児（３・４・５歳児）クラス～

・検温やお迎えの時間、お迎えの方について、毎日ご入力をお願いします。質問、相談など何かございましたら、コメント欄に遠慮なくご記入してくださいね。

〇土曜保育について

・給食の食材の発注等の関係もあり、土曜日の保育が必要な方は、玄関にあります申し込み用紙に水曜日までに記入をお願いします。

・異年齢児合同の保育となり、担任が休みのこともありますので、以上児の連絡帳のコメント欄はお休みとさせていただきます。※検温、お迎え時間、お迎えの方についてお知らせ下さい。
（何かありましたら、職員に直接お話しください。）

〇玄関の施錠について

朝夕の混み合う時間帯以外の９：３０～１６：００までの間（土曜日は終日）玄関の施錠をしておりますので、来園の際は、インターフォンにてお知らせください。

〇園ホームページについて

全国の弘済会の認定こども園・保育所のホームページ「すこやかねっと」では ID とパスワード入力することで、「保護者専用ページ」をご覧いただくことができます。
※パスワードは毎年変更されます。

〇SNS について

こども園では年間通してさまざまな行事があります。その際、お子さんの写真や動画など撮影されることがあると思いますが、他のお子さんが一緒に写っている場合、SNS 等にアップすることが個人情報の公開につながりますので、控えてくださいますようお願いいたします。コドモンアプリから配信した写真につきましても SNS への掲載はお控えください。

〇持ち物の記名について

間違い防止のため、持ち物すべてに記名をお願いいたします。なまえが消えかかっているものは、また書き直してくださいね。　※昼寝布団にも記名をお願します。

ご利用の皆様へ

当こども園では、個人情報保護法の施行にあたり、個人情報の開示等の手続きについて、下記のとおり定めましたのでお知らせいたします。

記

1　個人情報保護取扱事業者名	公益財団法人鉄道弘済会 秋田認定こども園（ひまわりこども園）
2　個人情報のデータ及び利用目的	当園では、厚生労働省の保育方針に沿った鉄道弘済会共通の理念のもとにこども園の運営を行っております。 教育・保育サービス業務の推進や同サービスの向上に保護者との連携を行うために、皆様の個人情報を利用させていただきます。 (1)　入園・退園・転園に関する業務 (2)　保護者との連絡に関する業務 (3)　園児の教育・保育に関する業務 (4)　園児の記録管理に関する業務 (5)　小学校への指導要録に関する業務 (6)　園児の健康状態把握に関する業務 (7)　損害賠償保険に係わる保険会社への届け出・相談に関する業務 なお、既にいただいた情報は利用者（保護者）本人の同意を得ないで、利用目的の必要な範囲を超えて個人情報を取り扱うことはいたしません。
3　開示・訂正・利用停止の申し出	開示等請求の申出は、「開示等請求書」を提出していただくことになりますので、必要な場合は、下記にお申し出てください。
4　苦情および開示等の申出先	秋田認定こども園　　主任　保坂　和美まで 来園または電話等でお申出ください。 電話番号　018（832）6812

利用料金

1　給食費等について

〇以上児は保育料無償となりますが、副食費に主食代を加えた金額を毎月徴収しております。

項　目	内容、理由及び目的	対象児童	金　額
主食費	３歳以上児の 給食に係る経費	１号認定の子ども	月額　　６００円
副食費	３歳以上児の 給食に係る経費	１号認定の子ども	月額４，１００円
主食費	３歳以上児の 給食に係る経費	２号認定の子ども	月額　　７００円
副食費	３歳以上児の 給食に係る経費	２号認定の子ども	月額４，８００円

〇未満児は保育料に給食費が含まれております。

※以上児、未満児ともに、毎月ご指定の金融機関より口座引き落としとなり、この際手数料９６円（税込み）のご負担をいただいております。

2　２号認定・３号認定子どもに係る時間外保育（延長保育）に関する利用者負担

（1）　保育標準時間認定子どもに係る利用者負担

１８：００～１９：００　・・・　３００円

（2）　保育短時間認定子どもに係る利用者負担

７：００～　８：００　・・・　３００円

１６：００～１７：００　・・・　３００円

3　１号認定子どもに係る一時預かり（幼稚園型）に関する利用者負担

期　　間	時　　間	利　　用　　金　　額
平日	7時00分～ 8時00分 8時00分～ 9時00分 13時00分～16時00分 16時00分～17時00分 17時00分～18時00分 18時00分～19時00分	１００円 １００円 時間内　３００円 １００円 １００円 １００円
休日(土曜日) 長期休業日	半日（9:00～13:00）	５００円 ※給食代３００円加算します。
	１日（9:00～16:00）	１，０００円 ※給食代３００円加算します。

4　一時預かり（一般型）に関する利用者負担

年令	非定型保育・緊急保育・私的理由
０歳	１日　　２,５００円 ４時間まで　２,０００円 ※給食代３００円含みます。
１歳・２歳	１日　　２,０００円 ４時間まで　１,８００円 ※給食代３００円含みます。
３歳以上	１日　　２,０００円 ※給食代３００円含みます。

ひまわりこども園保護者会

ひまわりこども園保護者会について

　この会は、こども園と保護者とが、ひまわりこども園の子どものよりよい成長を願って協力し合い、また、保護者同士の親睦を図る趣旨で生まれたものです。

〇全園児の保護者が会員となります。

〇数名の方が幹事となります。
　原則として、会長はゆり組。副会長のうち１名はばら組。
　　会計はゆり組かばら組のどちらかから１名選出することとする。

〇会費で運営します。（会費は、年度毎に決めています）

〇年１回の総会と、保護者会主催の行事や、園との共催の行事があります。

〇総会はじめ各行事へは、是非ご参加ください。

※こども園と保護者の方とで、お互いの立場を理解し、信頼し、協力し合っていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

保護者会費

〇４月の保護者会総会で、前年度の決算報告・新役員の紹介。

〇新役員が、話し合いをして一年間の保護者会活動の計画を立てるとともに、
　予算・保護者会会費を決めます。
（会費は、毎月２１日に集金袋を配布します。※都合により変更することがあります。）

※令和６年度は、月５００円でした。

令和　7　年度　　行　事　予　定

こども園の行事等について

　一年を通して、お子さんには楽しい思い出作りを、保護者の皆様には親子のふれ合いはもちろん、子育てについて同じ話題を話し合える機会になればと考え、実施しております。

　皆様のご参加をお待ちしております。

※年間の予定をお知らせしますので、休日を取るときの参考にしていただければと思います。

※期日の決定や変更、また行事の詳細は、事前にお知らせいたします。

月	日（曜日）	行事名	内　容	参加する子ども・保護者
4	1日（火）	入園・進級 おめでとう	大きくなったことを、みんなでお祝いします	全クラスの子ども　**希望される新入園児保護者の方**
	中旬	お花見	園外にお花見に行きます	ゆり・ばら組 子ども
	12日（土）	保護者会総会	前年度の決算報告、今年度の予算報告他	
5	2日（金）	子どもの日 お楽しみ会	歌やゲームで子どもたちの成長をお祝いします	全クラスの子ども
	23日（金）	春のピクニック	※内容については未定	**ゆり・ばら・たんぽぽ組親子**
	未定	春の内科健診	嘱託医：千葉先生	全クラスの子ども
6	3日（火）	春の東部地区 保育園交流会	千秋公園で東部地区の9園の年長児が、ゲーム等を通して交流してきます	ゆり組 子ども
	7日（土）	保育参加	４・５歳児（土）一日で開催	**希望される保護者**
	14日（土）	保育参加	３歳児（土）一日で開催	**希望される保護者**
	19日～21日	保育参加	未満児クラスは(木・金・土）三日間のうち希望日に参加	**希望される保護者**
	未定	歯科健診	嘱託医：妹尾先生	全クラスの子ども
7	5日（土）	夏まつり	※内容については未定	**全クラスの子どもと保護者** 地域の方
8	2日（土）	夏の夕べを楽しもう会	ゆり組の子ども達が、夏の夕べのひとときを友だちと一緒に過ごします	ゆり組 子ども 卒園児（小１）の希望者
9	20日（土）	ミニ運動会	親子で触れ合いながら体を動かすことを楽しみます　　遊戯室	**つぼみ・すみれ組親子**
	27日（土） （予定）	運動会	親子で思いきり体を動かします。 明徳小学校　体育館	**ゆり・ばら・たんぽぽ・すずらん組親子**
10	29日か30日 どちらか	秋の東部地区 保育園交流会	東部地区９園の年長児が就学に向けて交流を深めてきます※内容は未定	ゆり組 子ども

11	8日（土）	保育参加	親子で一緒に楽しみます ※内容は未定	**ゆり・ばら・たんぽぽ組親子**
	15日（土）	保育参加	親子で一緒に遊びます ※内容は未定	**すずらん・すみれ・つぼみ組親子**
	未定	秋の内科健診	嘱託医：千葉先生	全クラスの子ども
12	20日（土）	クリスマスお楽しみ会	お子さんの成長した姿をどうぞご覧ください　2部制で開催	**全クラスの子どもと保護者**
1	未定 （1～2月）	雪まつり	オーパスでそり遊びを楽しみます	ゆり・ばら組 子ども
2	3日（火）	豆まき	節分の意味や由来を知り、豆まきごっこを楽しみます	全クラスの子ども
	未定 (2月下旬～3月上旬)	在園記念写真撮影	クラスの友だちと一緒にひな人形の前で記念写真を撮ります	全クラスの子ども
3	3日（月）	ひなまつり	ひな人形を飾り、ひなまつりの由来を知るとともに成長を喜び合います	全クラスの子ども
	14日（土）	第71回 卒園式	ゆり組の卒園をお祝いします	**ゆり・ばら組こども ゆり組保護者**
	未定	お別れ遠足	ゆり・ばら組で出かけ、思い出作りをしてきます	ゆり・ばら組子ども

他に…

＊園・地域開放日 ― 5.6.7.9.10.12.1.2月 第2金曜日（7月のみ第1土曜日）実施。地域の未就園児親子が遊びにきて、在園児と一緒に遊びます。※場合により変更になることがあります。

＊毎月の誕生会 ― 誕生日当日、クラスで友だちにお祝いしてもらいます。
誕生日の日に“ＡBSラジオお誕生日おめでとう”からお祝いのメッセージが流れます。

＊英語で遊ぼう ― 毎月1回、第3火曜日実施。外部より英語の先生を招き、 いろいろなゲーム遊びを楽しみながら、自然に英語にふれることができます。

＊避難訓練　―　毎月1回実施。（未告知・不審者対応訓練・引き渡し訓練など）

＊交通安全教室　ー　年3回実施。

＊ゆり組クッキング　―　随時。

＊お茶会　―　不定期。（ゆり・ばら組の子ども）

＊ちょっぴりきれい運動　―　不定期。以上児の子ども達で実施。

＊にこにこファミリーディ ― 5月25日 子どもたちがお家の方に“ありがとう”の気持ちを込めて作ったプレゼントを持ち帰ります。

※行事予定はコドモンアプリ『カレンダー』機能からもご覧いただけます。

※感染症や都合により、各行事において、中止や変更になることがあります。
ご了承ください。

クラス名・クラスカラー

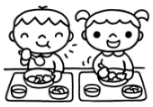
0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
つぼみ組	すみれ組	すずらん組	たんぽぽ組	ばら組	ゆり組
ピンク	みずいろ	きみどり	きいろ	あか	しろ

【こども園の1日】

未満児

年齢	0歳児	1歳児	2歳児
クラス	つぼみ	すみれ	すずらん
時間			
7:00	ー 随時登園・健康観察 ー		
	検温		
	おむつ交換・排泄・着替えなど（ 随時 ）		
	あ そ び		
	（個々に合わせて） 授乳 睡眠		
9:30	ー 登園完了 ー		
	＜ おやつ ＞		
	あ そ び		
11:00	＜ 離乳食＞		
		＜ 昼 食 ＞	
			歯みがき 着替え 排泄など
11:30			
12:00	お 昼 寝 （ 随時 ）		
14:30	目 覚 め （ 随時 ）		
15:00	＜ おやつ ＞		
	あ そ び		
16:00	ー 随時降園 ー		
18:00	ー 延長保育 ー		
19:00			

以上児

年齢	3歳児	4歳児	5歳児	1号認定
クラス	たんぽぽ	ばら	ゆり	各クラス
時間				
7:00	ー 随時登園・健康観察 ー			
	排泄（ 随時 ）			
	あ そ び			
9:00				登園
9:30	ー 登園完了 ー			
	クラス活動 （ 室内あそび・戸外あそび・散歩など ）			
11:30				
	＜ 昼 食 ＞ 			
	歯みがき・着替え・排泄など			
	お 昼 寝 （ 随時 ）			
12:45				
13:00				降園 預かり保育
14:45	目 覚 め			
15:00	＜ おやつ ＞			
	あ そ び			
16:00	ー 随時降園 ー			16:00
18:00	ー 延長保育 ー			
19:00				

元気で楽しい園生活を送りましょう

○朝は一日のスタート！

＊早寝・早起きの習慣をつけ、機嫌の良い目覚めを促しましょう。

＊一日の始まりである朝食は大切な活力源となります。しっかり食べて元気に過ごせるといいですね。

＊家を出る前に、『紙オムツ（パンツ）がぬれていないか』『顔や手が汚れていないか』などみてあげることで、気持ちよく一日がスタートできます。

○登園時は…　※9：30まで登園をお願いします

＊駐車場内や路上で危険がないように、お子さんと一緒に登園してください。

＊機嫌・食欲・顔色など、いつもとちょっと違うなと感じたら、登園時、またはアプリ『コドモン』でお知らせください。園でも気を付けて様子をみていきます。

＊薬がある場合は、記名をして、一回分をジップロックなどの袋に入れて、玄関で職員に手渡ししてください。園から与薬処置の用紙をお薬の袋に入れてお返しします。

＊集金袋は金額の確認を致しますので、登園時に直接職員に手渡ししてください。

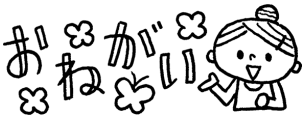
※お釣りのないようにお願いします。

※銀行の営業時間の関係もありますので、朝に持ってきて下さるようにお願いします。

○登降園打刻

＊登降園時に玄関に設置してあります“QRコードリーダー”に、お子さまのQRコードをタッチしてください。

※誤作動のおそれがありますので、必ず保護者の方が行ってください。



○コドモンでの連絡について

＊コドモンの連絡は9：30まで送るようにお願いします。

・9:30までに欠席・遅刻などの連絡がありませんと、場合により家庭に連絡がいくことがあります。

・前もって連絡ノートや口頭で欠席等のお知らせをしている場合でも、当日にも《欠席遅刻》から連絡を入れてくださるようお願いします。

・延長保育を利用される方は《お迎え》から入力してください。

・お迎えの予定が変更となる場合には電話でお知らせください。

○必ずお知らせください

＊子どもの健康、安全管理のために、アレルギー・ひきつけ・脱臼などは必ず事前にお知らせください。

＊アレルギーは、医師からの診断書・指示書等により、除去食・代替食対応をします。

○おねがい

＊掲示板やアプリ『コドモン』でのお知らせは、注意してご覧ください。（連絡事項、行事予定、感染症情報など）

＊提出物は、期限を守って提出してください。

＊お子さんのカバンの中は、毎日確認してください。

つ　ぼ　み　く　み

【０歳児の育ちのめやす】

＊生活リズム

○０歳児は一人ひとり生活リズムが違います。この年齢は生活リズムが確立してくる大事な時期ですので、無理なく、お子さんのペースに合わせながら過ごすようにしましょう。

○起床や授乳の時間、お昼寝のタイミングなど、毎日同じ時間に繰り返すことで徐々に生活習慣が身に付いていきます。

＊オムツはこまめに取り替えましょう

○おむつかぶれ予防のためにもこまめにチェックして、濡れたら早めに取り替えましょう。

＊スキンシップを大切にしましょう

○泣くことは不快な状況を大人に伝える一つの手段です。お子さんと目線を合わせて優しく声をかけ、たくさんふれながら、不快な要素を取り除いてあげましょう。

＊愛着が形成される大事な時期です

○特定の人との間に形成される愛着は、情緒の安定や信頼関係に結び付くとても大切なものです。日々の生活の中で『スキンシップ』『目を合わせての言葉かけ』を積極的に行い、自分が常に愛され守られている、この人のそばにいれば安心だと感じられる関係を築きましょう。

＊五感を刺激しましょう

○見る、聞く、触るなどの感覚が養われていく時期です。音や触感の異なるおもちゃに触れさせて、五感を刺激してあげましょう。

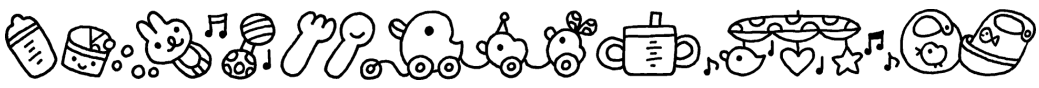
＊こんなところに注意！

○抱っこや寝かしつけの際に強く揺さぶらないようにしましょう。また頭蓋骨がまだ閉じていないため、大泉門（だいせんもん）という隙間が空いています。強く押さないように注意しましょう。

○興味のあるものは何でも口に入れてしまうため、誤飲や誤嚥には十分注意しましょう。

○乳幼児突然死症候群（ＳＩＤＳ）について、次のページに記載しています。

～１歳の誕生日を迎えたら、『１歳児の育ちのめやす』を参考にしてください～



【１歳児の育ちのめやす】

＊全身運動が活発になります

○歩き始めて行動範囲がぐんと広がる１歳児。好奇心も旺盛になるこの時期は、探索活動も盛んになります。時には思いがけない行動も…怪我には十分注意しましょう。

＊手先を使った遊びを取り入れましょう

○積木遊びやクレヨンを使ったお絵かき、ボタンのかけ外しなど手先を使うことは、脳の発達にとても良い影響があります。できたことを褒めることで、自信や自己肯定感にもつながります。

＊言葉かけはとても重要！

○簡単な言葉を理解できるようになり、１～２語文が話せるようになります。言葉の発達は個人差が大きいものですが、普段から積極的に言葉かけをしてあげることは重要です。指差しなどには、気持ちを言葉で代弁して受け止めてあげましょう。

＊子ども同士のトラブルが多い時期です

○１歳児の子どもは自分の思いを言葉で伝えることが難しいので、嫌だった気持ちや、いらいらした思いを“噛みつき”や“ひっかき”といった行動で表してしまうことがあります。

○“噛みつき”が続いてしまう時は、次のような原因も考えられます。
子どもが欲求不満を抱えている時、生活に変化があった時、
気持ちを受けとめてもらえなくなった時、甘えたいのに
甘えられないなど、不満があるとき等々…。
普段から親子のスキンシップを大切にして、
子どもの気持ちを愛情で満たしてあげましょう。

＊自己主張が強くなります

○自我が芽生えて、自己主張が強くなってきます。自分の意思を持つようになることでイヤイヤをするなど、自立心も強まります。思いをうまく伝えられずにかんしゃくを起こしてしまうこともありますが心の成長過程と捉えて、おおらかな気持ちで受け止めてあげましょう。

乳 幼 児 突 然 死 症 候 群（SIDS）

こども園では、このように気をつけています。

〇常に保育士が見守り、赤ちゃんの様子を定期的に観察します。
（５分おきの睡眠チェックを実施しています。）
〇布団のまわりには、ひもやタオルなど、危険なものは置かないようにしています。
（ガーゼのハンカチやスタイなども、眠る時には顔から離します）
〇家庭と連携しながら、子どもの発達の様子を細かに把握していきます。

以下は、厚生労働省のガイドラインからの抜粋です。

SIDS（シズ：乳幼児突然死症候群）とは？

睡眠中に赤ちゃんが死亡する原因には、乳幼児突然死症候群（SIDS）という病気の他、窒息などによる事故があります。

〇SIDS は、何の予兆や既往歴もないまま乳幼児が死に至る原因のわからない病気で窒息などの事故とは異なります。

〇 令和５年には４８名（概数）の乳幼児が SIDS で亡くなっており、乳児期の死亡原因としては第５位となっています。

〇 SIDS の予防方法は確立していませんが、以下の 3 つのポイントを守ることにより、SIDS の発症率が低くなるというデータがあります。

（１）１歳になるまでは、寝かせる時はあおむけに寝かせましょう

SIDS は、うつぶせ、あおむけのどちらでも発症しますが、寝かせる時にうつぶせ寝の時の方が発生率が高いということが報告されています。

赤ちゃんの顔が見えるあおむけに寝かせましょう。この取組は、睡眠中の窒息事故を防ぐ上でも有効です。

（２）できるだけ母乳で育てましょう

母乳で育てられる赤ちゃんの方が SIDS の発生率が低いということが報告されています。できるだけ母乳育児にトライしましょう。

（３）たばこをやめましょう

たばこは SIDS の大きな危険因子です。妊娠中の喫煙はおなか赤ちゃんの体重が増えにくくなりますし、呼吸中枢にも明らかによくない影響を及ぼします。

妊婦自身の喫煙はもちろんのこと、妊婦や赤ちゃんのそばでの喫煙はやめましょう。

これは、身近な人の理解も大切ですので、日頃から喫煙者に協力を求めましょう。

これらはいずれも SIDS の直接の原因ではありませんので、必要以上に不安に思うことはありません。日頃の子育てを再確認していただき、おおらかな気持ちで子育てをしましょう。

つぼみくみ（0歳児）　【準備物・持ちもの】

通園バック

○大きめのトートバックなど。（荷物が入る大きさのもの）

≪食事関係≫

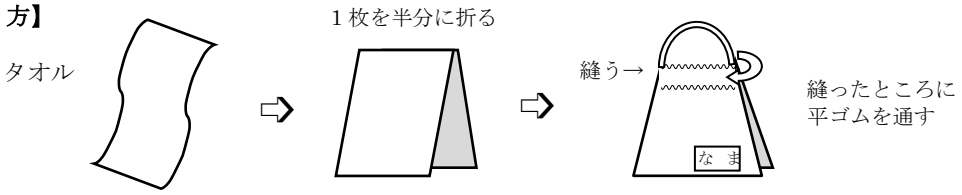
※スプーン・フォークは園のものを使用します。

エプロン

○離乳食が始まる時から必要です。

○昼食時使用しますので、毎日１枚ずつ清潔なものを持たせてください。

【作り方】



ガーゼハンカチ（ミニタオル）

○離乳食のお子さんは１日３枚…おやつ・食事の後に使用します。

○ミルクを飲んでいるお子さんは授乳のたび、１枚ずつ使用します。

○記名は大きくお願いします。（消えやすいのでその都度書いてください。）

ビニール袋（手付きのもの）

○使用後のエプロンやガーゼ、着替えた衣服などを入れます

≪着替え≫

洋服の上下　・　下着　を　3～4組　　靴下　１～２足

○洗濯後は、しっかりと乾かしてからたたんで持ってきてください。

○記名は分かりやすい所にハッキリと書いてください。

（無記名の場合は園で書かせていただくこともあります。）

○着替えは不足しないよう、持ち帰ったらその都度補充をお願いします。

○必要に応じてスタイなど。

紙オムツ・紙パンツ

○１枚１枚に記名をお願いします。

園にまとめて持ってきていただき、残りが少なくなりましたら連絡しますので補充をお願いします。

※使用した紙オムツ・紙パンツは園で処分します。

≪昼寝関係≫

布団　（掛け布団は使用しません）

○サイズはあくまでも目安ですので、既成の近いサイズのものでも構いません。

※ＳＩＤＳ（乳幼児突然死症候群）を防ぐ為にも、ふかふかの布団ではなく、固めの布団の方がお勧めです。

敷き布団のサイズ

大きいクラスになりますと
自分で布団を持ち運びしますので
あまり大きすぎない方がよいか

布団カバー

○布団のサイズに合ったもの。

（全体が覆われるもの。ボックスタイプのシーツは遠慮してください。）

タオルケット（大判のバスタオル）

○子どもサイズのもの

○冬場は毛布と交換してください。

＊寝具一式（布団・カバー・タオルケット）に記名をお願いします。

＊記名は見えるところに分かりやすくお願いします。

＊毎週、休みの前日に布団一式を持ち帰りますので、洗濯・乾燥をしてください。

外靴　（歩けるようになったら…）

○子どもさんの足のサイズに合ったもの。

○履きやすく、動きやすいもの。

ティシュペーパー・ウエットティッシュ

＊クラスで集めて、みんなで使用します。

○毎月、月初めに１つずつお願いします。

※ティッシュ…箱型のもの。

※ウエットティッシュ…筒型ではないもの。枚数は、７０枚以上のものをお願いします。

（おしりナップではなく、手・口拭き用のもの）

《その他》

＊持ちもの全てに記名をお願いします。

＊園での衣服ですが、フード付きのものは引っ掛かる危険性がありますのでお控えください。

＊髪ゴムは、シリコン製以外のゴムをお願いします。（シリコン製のものは切れやすく、また、落とした時に見えにくいため小さい子が飲み込んでしまう恐れがあります。）

すみれくみ

【１歳児の育ちのめやす】

＊全身運動が活発になります

○歩き始めて行動範囲がぐんと広がる１歳児。好奇心も旺盛になるこの時期は、探索活動も盛んになります。時には思いがけない行動も…怪我には十分注意しましょう。

＊手先を使った遊びを取り入れましょう

○積木遊びやクレヨンを使ったお絵かき、ボタンのかけ外しなど手先を使うことは、脳の発達にとても良い影響があります。できたことを褒めることで、自信や自己肯定感にもつながります。

＊言葉かけはとても重要！

○簡単な言葉を理解できるようになり、１～２語文が話せるようになります。言葉の発達は個人差が大きいものですが、普段から積極的に言葉かけをしてあげることは重要です。指差しなどには、気持ちを言葉で代弁して受け止めてあげましょう。

＊子ども同士のトラブルが多い時期です

○１歳児の子どもは自分の思いを言葉で伝えることが難しいので、嫌だった気持ちや、イライラした思いを“噛みつき”や“ひっかき”といった行動で表してしまうことがあります。

○“噛みつき”が続いてしまう時は、次のような原因も考えられます。
子どもが欲求不満を抱えている時、生活に変化があった時、
気持ちを受けとめてもらえなくなった時、甘えたいのに
甘えられないなど、不満があるとき等々…。
普段から親子のスキンシップを大切にして、
子どもの気持ちを愛情で満たしてあげましょう。

＊自己主張が強くなります

○自我が芽生えて、自己主張が強くなってきます。自分の意思を持つようになることでイヤイヤをするなど、自立心も強まります。思いをうまく伝えられずにかんしゃくを起こしてしまうこともありますが心の成長過程と捉えて、おおらかな気持ちで受け止めてあげましょう。

～２歳の誕生日を迎えたら、『２歳児の育ちのめやす』を参考にしてください～

【２歳児の育ちのめやす】

＊行動範囲がますます広がります

○運動能力が発達し、行動範囲が広がります。驚くほど活発に動き回るので、怪我や交通事故等には十分な注意が必要です。

＊自分でできるよ！

○大人が介助をしなくても、スプーンやフォークで食事ができるようになったり、クレヨンをしっかり持って線を描いたり…。今まで一人ではできなかったことも次第にできるようになってきます。自分でできることが増え、だんだんと自信がついて“自分でやりたい！”という気持ちが出てきます。

＊第一次反抗期です

○自己表現の幅がぐんと広がる２歳児。成長が喜ばしい反面、なんでも『イヤ！』『自分でやる！』と主張したり、思いどおりにいかずに泣き叫んでみたり…。対応に困ってしまうことが多い時期ですが、自我や自立心が育っている証拠です。

子どもさんの要求（やりたい気持ち）を理解して受け止めること、そしてそれを言語化してあげることが大切です。“気持ちに寄り添うこと”がイヤイヤ期の対応のポイントです。

＊言葉の爆発期！！

○言葉がどんどん増えて、二語文から三語文を話せるようになる子もいます。また、好奇心も旺盛で、『これはなに？』『どうして？』『なんで？』と次々に質問をするようになります。言葉を習得するためには欠かせない行動ですので丁寧に答えてあげましょう。

＊トイレトレーニングをスタート

○体の成長にともない、オシッコを溜めておけるようになります。また、脳の伝達経路もしっかりとしてきて、『オシッコでた！』など、感覚や尿意を教えてくれるようになります。

トイレトレーニングのスタートのめやすとしては…

・一人で歩けること
・大人と簡単なコミュニケーションをとれること
・言葉による簡単な指示が理解できること
・オシッコやウンチなどの言葉がわかること
・排泄を知らせることができること

※体の機能だけでなく、言語や心の発達も必要で個人差があるため、焦らずに取り組んでいきましょう。

すみれくみ（１歳児）　【準備物・持ちもの】

通園バック

○大きめのトートバックなど。（荷物が入る大きさのもの。）

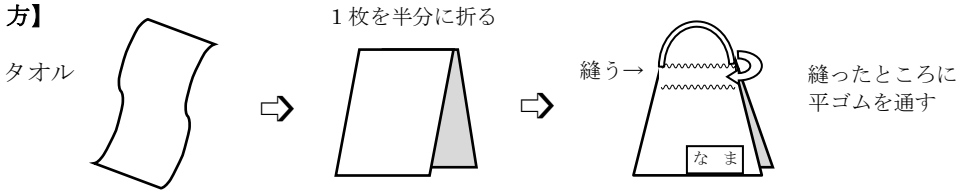
≪食事関係≫

※スプーン・フォークは園のものを使用します。

エプロン

○昼食時使用しますので、毎日１枚ずつ清潔なものを持たせてください。

【作り方】



ミニタオル（ガーゼハンカチ）

○１日１枚…昼食後に使用します

○記名は大きくお願いします。（消えやすいのでその都度書いてください。）

コップ・コップ入れ袋

○コップを巾着袋に入れて持たせてください。

○サイズ　７ｃｍ位。落としても割れにくい素材のもの。

○毎日持ち帰りますので、洗ってください。

※コップの名前は消えやすいので、消えたらまた書いてくださいますようお願いします。

ビニール袋（手付きのもの）

○使用後のエプロンやミニタオル、着替えた衣服などを入れます。

≪着替え≫

着替え袋

○掛けられるような紐や持ち手がついた袋。着替えを入れて、園に置いておきます。

洋服の上下　・　下着　を　3～4組　　靴下　２～３足

○洗濯後は、しっかりと乾かしてからたたんで持ってきてください。

○記名は分かりやすい所にハッキリと書いてください。
（無記名の場合は園で書かせていただくこともあります。）

○着替えは不足しないよう、持ち帰ったらその都度補充をお願いします。

○季節ごとに着替え袋を持ち帰りますので、衣服の入れ替えをお願いします。

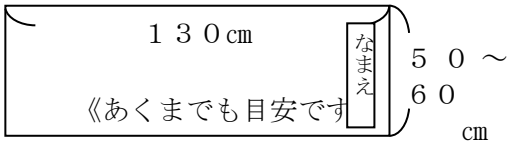
紙パンツ

○１枚１枚に記名をお願いします。
園にまとめて持ってきていただき、残りが少なくなりましたら連絡いたしますので補充をお願いします。　※使用した紙パンツは園で処分します。

≪昼寝関係≫

布団　※サイズはあくまでも目安ですので、既成の近いサイズのものでも構いません。

敷き布団のサイズ



大きいクラスになりますと
自分で布団を持ち運びしますので
あまり大きすぎない方がよいか

布団カバー

○布団のサイズに合ったもの。
（全体が覆われるもの。ボックスタイプのシーツは遠慮してください。）

毛布・・・夏は、**タオルケット（バスタオル）**と交換します。

○子どもサイズのもの。

＊寝具一式（布団・カバー・毛布・タオルケット）に記名をお願いします。
＊記名は見えるところに分かりやすくお願いします。
＊毎週、休みの前日に布団一式を持ち帰りますので、洗濯・乾燥をしてください。

外靴

○子どもさんの足のサイズに合ったもの。
○自分で脱ぎ履きしやすく、動きやすいもの。

※園用置き靴（戸外遊び用ズック）の準備をお願いします。

内ズック

○年度の後半より使用します。（必要になりましたら、お知らせいたします。）

ティシュペーパー・ウエットティッシュ

＊クラスで集めて、みんなで使用します。
○毎月、月初めに１つずつお願いします。
※ティッシュ…箱型のもの。
※ウエットティッシュ…筒型ではないもの。枚数は、７０枚以上のものをお願いします。
（おしりナップではなく、手・口拭き用のもの）

《その他》

＊持ちもの全てに記名をお願いします。

＊上着には襟元に“かけ紐”を付けてくださいますようお願いします。

＊園での衣服ですが、動きやすく危険のない物をお願いします。（フード付きのものや長スカートは、遊具等にフードが引っ掛かる危険性がありますのでお控えください。）

＊髪ゴムは、シリコン製以外のゴムをお願いします。（シリコン製のものは切れやすく、また、落とした時に見えにくいため小さい子が飲み込んでしまう恐れがあります。）

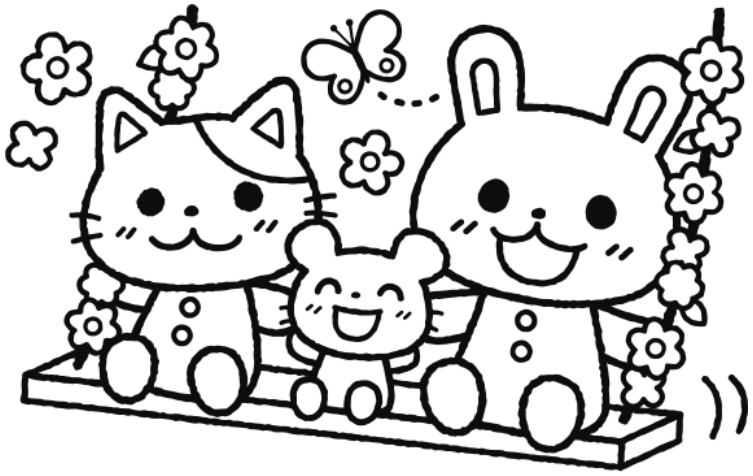
＊ヘアピンやカチューシャも、とれやすく、先がとがったものなどは怪我の原因となりますので、ご使用になりませんようにお願いします。

《毎日の持ちもの》

トートバックの中に

・エプロン　・ミニタオル　・コップ（巾着袋に入れて）

※紙パンツ、ビニール袋（手付きのもの）などは少なくなりましたら、お知らせいたしますので補充をお願いします。



す　ず　ら　ん　く　み

【２歳児の育ちのめやす】

＊行動範囲がますます広がります

○運動能力が発達し、行動範囲が広がります。驚くほど活発に動き回るので、怪我や交通事故等には十分な注意が必要です。

＊自分でできるよ！

○大人が介助をしなくても、スプーンやフォークで食事ができるようになったり、クレヨンをしっかり持って線を描いたり…。今まで一人ではできなかったことも次第にできるようになってきます。自分でできることが増え、だんだんと自信がついて“自分でやりたい！”という気持ちが出てきます。

＊第一次反抗期です

○自己表現の幅がぐんと広がる２歳児。成長が喜ばしい反面、なんでも『イヤ！』『自分でやる！』と主張したり、思いどおりにいかずに泣き叫んでみたり…。対応に困ってしまうことが多い時期ですが、自我や自立心が育っている証拠です。

子どもさんの要求（やりたい気持ち）を理解して受け止めること、そしてそれを言語化してあげることが大切です。“気持ちに寄り添うこと”がイヤイヤ期の対応のポイントです。

＊言葉の爆発期！！

○言葉がどんどん増えて、二語文から三語文を話せるようになる子もいます。また、好奇心も旺盛で、『これはなに？』『どうして？』『なんで？』と次々に質問をするようになります。言葉を習得するためには欠かせない行動ですので丁寧に答えてあげましょう。

＊トイレトレーニングをスタート

○体の成長にともない、オシッコを溜めておけるようになります。また、脳の伝達経路もしっかりとしてきて、『オシッコでた！』など、感覚や尿意を教えてくれるようになります。

トイレトレーニングのスタートのめやすとしては…

・一人で歩けること
・大人と簡単なコミュニケーションをとれること
・言葉による簡単な指示が理解できること
・オシッコやウンチなどの言葉がわかること
・排泄を知らせることができること

※体の機能だけでなく、言語や心の発達も必要で個人差があるため、焦らずに取り組んでいきましょう。

～３歳の誕生日を迎えたら、『３歳児の育ちのめやす』を参考にしてください。

【３歳児の育ちのめやす】

＊自我がよりはっきりと

○自我が発達し、自分のやりたいこと、やりたくないことがはっきりとし、自己主張が強くなります。『イヤイヤ期』が続いている状態であっても、大切な成長過程であると認めて、受け入れてあげる姿勢が大切です。

＊社会性を身につけていく時期です

○物事の理解力や人とのコミュニケーション能力が高まり、身近な人の気持ちが少しずつわかるようになっていきます。我慢や許容といった人との関わりの中で必要になる社会性をだんだんと身につけていきます。

＊手先が器用になります

○手先が器用になり、簡単な絵を描いたり、ハサミを使って紙を切ったりできるようになります。ボタンのかけ外しも少しずつ上手になり一人で着替えもできるようになってきます。

＊気持ちの代弁を…

○語彙が増えますが、上手く表現できないもどかしい気持ちが“かんしゃく”となって表れることもあります。そんな時は、思いを代弁してあげると子どもさんは『理解しようとしてくれている』と安心します。まずは気持に寄り添い、受け止めてあげましょう。

＊自分でやりたい気持ちを大切に

○“自分でやってみたい！”という気持ちがとても強い３歳児。大人が常にやってあげるのではなく、チャレンジできる時間や環境を整えてあげましょう。

＊たくさん褒めてあげましょう

○これも『ダメ！』、あれも『ダメ！』では、子どもさんが自分でやってみようという意欲を失ってしまいます。ある程度やらせてみて、できたところはしっかりと褒めてあげましょう。褒められ、認められた嬉しさや満足感は、子どもさんの自己肯定感を高めてくれます。

＊スキンシップを大事にしましょう

○反抗する子どもさんについ大人もイライラしがちですが、そんなときこそ、子どもさんをギュッと抱きしめてあげるなど、スキンシップの時間をとりましょう。受け止めてもらえることで子どもさんの心が満たされ、気持ちが落ち着きますよ。

すずらんくみ（２歳児）　【準備物・持ちもの】

通園バック

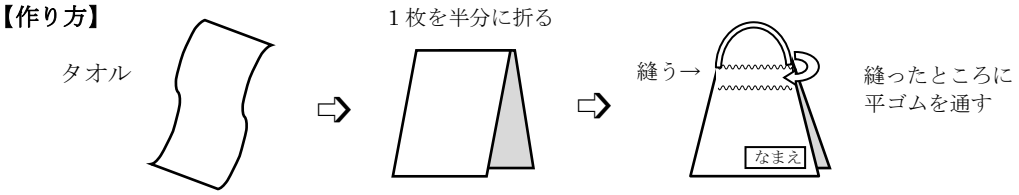
○マチ幅が広く、開閉しやすいもの。
○子どもさんが自分で荷物を出し入れしやすいもの。
○リュック型ではないもの。
※キーホルダーなど、危ないものや華美なものを付けるのはご遠慮ください。

≪食事関係≫

＊スプーン・フォークは園のものを使用します。

エプロン

○昼食時使用しますので、毎日１枚ずつ清潔なものをビニール袋に入れて持たせてください。



コップ・コップ入れ袋

○コップを巾着袋に入れて持たせてください。
○サイズ　７ｃｍ位。落としても割れにくい素材のもの。
○毎日持ち帰りますので、洗ってください。
※コップの名前は消えやすいので、消えたらまた書いてくださいますようお願いします。

歯ブラシ・歯ブラシケース

○歯ブラシを歯ブラシケースに入れて持たせてください。
○毎日持ち帰りますので、きれいに洗って乾燥させ、翌日また持ってきてください。

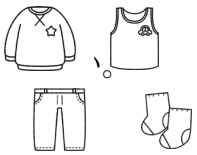
※歯ブラシや箸に関しては始める際、担任より連絡させていただきます。

≪着替え≫

着替え袋

○掛けられるような紐や持ち手がついた袋。着替えを入れて、園に置いておきます。

洋服の上下　・　下着　を　3～4組　　靴下　２～３足



○洗濯後は、しっかりと乾かしてからたたんで持ってきてください。
○記名は分かりやすい所にハッキリと書いてください。
（無記名の場合は園で書かせていただくこともあります。）
○着替えは不足しないよう、持ち帰ったらその都度補充をお願いします。
○季節ごとに着替え袋を持ち帰りますので、衣服の入れ替えをお願いします。

ビニール袋（手付きのもの）

○汚れた衣服などを入れて持ち帰ります。（着替え袋の中に入れてください。）

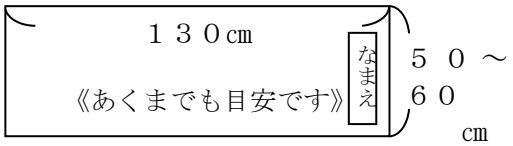
紙パンツ

○１枚１枚に記名をお願いします。
園にまとめて持ってきていただき、残りが少なくなりましたら連絡いたしますので補充をお願いします。※使用した紙パンツは園で処分します。
○子どもさんの状況に合わせて、トレーニングパンツに移行します。事前にお知らせしますので、準備をお願いします。

≪昼寝関係≫

布団　※サイズはあくまでも目安ですので、既成の近いサイズのものでも構いません。

敷き布団のサイズ



年度末になると…
自分で布団を持ち運びしますので
あまり大きすぎない方がよいか

布団カバー

○布団のサイズに合ったもの。
（全体が覆われるもの。ボックスタイプのシーツは遠慮してください。）
○おねしょシートを使用する際には布団カバーの内側に付けるようにしてください。
（外側につけると足を引っかけて転倒するおそれがありますので控えて下さい。）

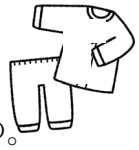
毛布・・・夏は、タオルケット（バスタオル）と交換します。

○子どもサイズのもの。

＊寝具一式（布団・カバー・毛布・タオルケット）に記名をお願いします。
記名は見えるところに分かりやすくお願いします。

＊毎週、休みの前日に布団一式を持ち帰りますので、洗濯・乾燥をしてください。

パジャマ



＊使用する前にお知らせします。

○お子さんが自分で着脱しやすいもの。

○毎週金曜日に持ち帰りますので、洗ってまた月曜日に持たせてください。

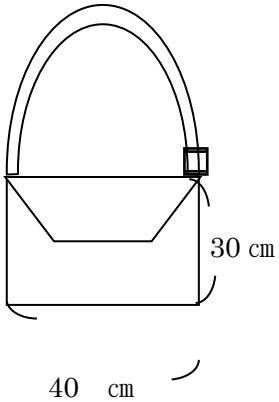
絵本袋（パジャマ袋）　＊使用する前にお知らせします。

○肩ヒモは成長に合わせて調節できるものが長く使用できます。

○毎週金曜日にパジャマを入れて持ち帰りますので、月曜日にまた持ってきてください。

※以上児クラスになったら月刊絵本も入れて使用します。

※持ち物落下防止のため、フタ付きのものをお勧めします。



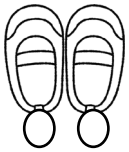
外靴

○子どもさんの足のサイズに合ったもの。

○自分で脱ぎ履きしやすく、動きやすいもの。

※園用置き靴（戸外遊び用ズック）の準備をお願いします。

内ズック



○内ズックは子どもさんが脱ぎ履きしやすいよう、かかと部分に紐を付けてくださいますようお願いします。

ティシュペーパー・ウエットティッシュ

＊クラスで集めて、みんなで使用します。

○毎月、月初めに１つずつお願いします。

※ティッシュ…箱型のもの。

※ウエットティッシュ…筒型ではないもの。枚数は、７０枚以上のものをお願いします。

（おしりナップではなく、手・口拭き用のもの）

《その他》

＊持ちもの全てに記名をお願します。

＊上着には襟元に“かけ紐”を付けてくださいますようお願いします。

＊園での衣服ですが、動きやすく危険のない物をお願いします。（フード付きのものや長いスカートは、遊具等に引っ掛かる危険性がありますのでお控えください。）

＊髪ゴムは、シリコン製以外のゴムをお願いします。（シリコン製のものは切れやすく、また、落とした時に見えにくいため小さい子が飲み込んでしまう恐れがあります。）

＊ヘアピンやカチューシャも、とれやすく、先がとがったものなどは怪我の原因となりますので、ご使用になりませんようにお願いします。

《毎日の持ちもの》

通園バックの中に　　・エプロン（ビニール袋に入れて）

・コップ（巾着袋に入れて）

（　※使用する前にお知らせします・・・＊歯ブラシ・歯ブラシケース　＊箸・箸箱）

元気で楽しい園生活を送りましょう

○朝は一日のスタート！

＊早寝・早起きの習慣をつけ、機嫌の良い目覚めを促しましょう。

＊一日の始まりである朝食は大切な活力源となります。しっかり食べて元気に過ごせるといいですね。

○登園時は…　※9:30まで登園をお願いします

＊駐車場内や路上で危険がないように、お子さんと一緒に登園してください。

＊機嫌・食欲・顔色など、いつもとちょっと違うなと感じたら、登園時、またはアプリ『コドモン』でお知らせください。園でも気を付けて様子をみていきます。

＊薬がある場合は、記名をして、一回分をジップロックなどの袋に入れて、玄関で職員に手渡ししてください。園から与薬処置の用紙をお薬の袋に入れてお返しします。

＊集金袋は金額の確認を致しますので、登園時に直接職員に手渡ししてください。

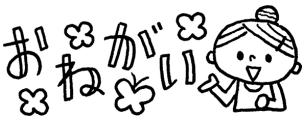
※お釣りのないようにお願いします。

※銀行の営業時間の関係もありますので、朝に持ってきて下さるようにお願いします。

○登降園打刻

＊登降園時に玄関に設置してあります“QRコードリーダー”に、お子さまのQRコードをタッチしてください。

※誤作動のおそれがありますので、必ず保護者の方が行ってください。



○コドモンでの連絡について

＊コドモンの連絡は9:30まで送るようにお願いします。

・9:30までに欠席・遅刻などの連絡がありませんと、場合により家庭に連絡がいくことがあります。

・前もって連絡ノートや口頭で欠席等のお知らせをしている場合でも、当日にも《欠席遅刻》から連絡を入れてくださるようお願いします。

・延長保育を利用される方は《お迎え》から入力してください。

・お迎えの予定が変更となる場合には電話でお知らせください。

○必ずお知らせください

＊子どもの健康、安全管理のために、アレルギー・ひきつけ・脱臼などは必ず事前にお知らせください。

＊アレルギーは、医師からの診断書・指示書等により、除去食・代替食対応をします。

○おねがい

＊掲示板やアプリ『コドモン』でのお知らせは、注意してご覧ください。(連絡事項、行事予定、感染症情報など)

＊提出物は、期限を守って提出してください。

＊お子さんのカバンの中は、毎日確認してください。

た　ん　ぽ　ぽ　く　み

【３歳児の育ちのめやす】

＊自我がよりはっきりと

○自我が発達し、自分のやりたいこと、やりたくないことがはっきりとし、自己主張が強くなります。『イヤイヤ期』が続いている状態であっても、大切な成長過程であると認めて、受け入れてあげる姿勢が大切です。

＊社会性を身につけていく時期です

○物事の理解力や人とのコミュニケーション能力が高まり、身近な人の気持ちが少しずつわかるようになっていきます。我慢や許容といった人との関わりの中で必要になる社会性をだんだんと身につけていきます。

＊手先が器用になります

○手先が器用になり、簡単な絵を描いたり、ハサミを使って紙を切ったりできるようになります。ボタンのかけ外しも少しずつ上手になり一人で着替えもできるようになってきます。

＊気持ちの代弁を…

○語彙が増えますが、上手く表現できないもどかしい気持ちが“かんしゃく”となって表れることもあります。そんな時は、思いを代弁してあげると子どもさんは『理解しようとしてくれている』と安心します。まずは気持に寄り添い、受け止めてあげましょう。

＊自分でやりたい気持ちを大切に

○“自分でやってみたい！”という気持ちがとても強い３歳児。大人が常にやってあげるのではなく、チャレンジできる時間や環境を整えてあげましょう。

＊たくさん褒めてあげましょう

○これも『ダメ！』、あれも『ダメ！』では、子どもさんが自分でやってみようという意欲を失ってしまいます。ある程度やらせてみて、できたところはしっかりと褒めてあげましょう。褒められ、認められた嬉しさや満足感は、子どもさんの自己肯定感を高めてくれます。

＊スキンシップを大事にしましょう

○反抗する子どもさんについ大人もイライラしがちですが、そんなときこそ、子どもさんをギュッと抱きしめてあげるなど、スキンシップの時間をとりましょう。受け止めてもらえることで子どもさんの心が満たされ、気持ちが落ち着きますよ。

～４歳の誕生日を迎えたら、『４歳児の育ちのめやす』を参考にしてください～

【４歳児の育ちのめやす】

＊基本的な生活習慣が身につきます

○箸を使っての食事や、衣服の着脱、排泄も自立し、基本的な生活習慣が形成されます。

＊知能と言語が発達します

○記憶力が良くなってくるため､未来や過去の会話もできるようになります｡言葉の数も増え、日常的な会話はほとんどできるようになります。

○物事への興味も強く､『なんで？』『どうして？』と質問を繰り返します。短い回答でもよいので、できるだけ答えてあげましょう。子どもさんの好奇心や、受け入れてもらえている、という安心感につながります。

○嘘をつくようになった、と感じられることもありますが、空想を現実のことのように話してしまう傾向にあることも理由の１つです。

○良くない言葉には過剰反応しないようにしましょう。言い返したり、嫌がる反応を示したりすると、エスカレートしてしまうこともあります。きちんと理由を説明しながら使ってはいけないことを説明しましょう。

＊手先を器用に動かせるようになります

○ボタンのかけ外し､ハサミで円形を切り出す､紐を結ぶ等の動きができるようになります。

＊社会性が身につきます

○周囲の人に興味、関心をもち、かかわりをもつようになります。友達との遊びを通じて、社会性を身につけていく時期です。ルールを決めて遊んだり、競い合ったり、同じ行動をとったり、相手に合わせながら遊ぶ行動が増えてきます。

○友達とケンカになってしまう事も増えますが、相手の気持ちを考えたり、自分達で解決しようとしたりなど、大切な経験となります。

＊自分でやりたい気持ちを応援！

○身の回りのことなど、時間もかかり、上手にできないこともあるかもしれませんが、この時期の“自分でできた！”という経験は、子どもさんの自信につながります。可能な範囲でチャレンジさせてあげましょう。

＊４歳児は成長の過渡期

○自分自身でできることが増え、手がかからなくなる反面、大人がよく理解できない行動をしたり、反抗的な態度を示したりと対応に戸惑うことが多くなる時期です。子どもさん自身も心が大きく揺れ動いている複雑な成長の過渡期にいます。自分の気持ちをうまくコントロールできないことがあり、急にかんしゃくを起こしたり泣いたりしてしまう、反抗したかと思ったら、甘えるようになるなど脳の成長は子どもさんの心に大きな葛藤をもたらしています。成長の証と捉え、繊細な心に寄り添ってあげましょう。

ばらくみ

【４歳児の育ちのめやす】

＊基本的な生活習慣が身につきます

○箸を使っての食事や、衣服の着脱、排泄も自立し、基本的な生活習慣が形成されます。

＊知能と言語が発達します

○記憶力が良くなってくるため､未来や過去の会話もできるようになります｡言葉の数も増え、日常的な会話はほとんどできるようになります。

○物事への興味も強く､『なんで？』『どうして？』と質問を繰り返します。短い回答でもよいので、できるだけ答えてあげましょう。子どもさんの好奇心や、受け入れてもらえている、という安心感につながります。

○嘘をつくようになった、と感じられることもありますが、空想を現実のことのように話してしまう傾向にあることも理由の１つです。

○良くない言葉には過剰反応しないようにしましょう。言い返したり、嫌がる反応を示したりすると、エスカレートしてしまうこともあります。きちんと理由を説明しながら使ってはいけないことを説明しましょう。

＊手先を器用に動かせるようになります

○ボタンのかけ外し､ハサミで円形を切り出す､紐を結ぶ等の動きができるようになります。

＊社会性が身につきます

○周囲の人に興味、関心をもち、かかわりをもつようになります。友達との遊びを通じて、社会性を身につけていく時期です。ルールを決めて遊んだり、競い合ったり、同じ行動をとったり、相手に合わせながら遊ぶ行動が増えてきます。

○友達とケンカになってしまう事も増えますが、相手の気持ちを考えたり、自分達で解決しようとしたりなど、大切な経験となります。

＊自分でやりたい気持ちを応援！

○身の回りのことなど、時間もかかり、上手にできないこともあるかもしれませんが、この時期の“自分でできた！”という経験は、子どもさんの自信につながります。可能な範囲でチャレンジさせてあげましょう。

＊４歳児は成長の過渡期

○自分自身でできることが増え、手がかからなくなる反面、大人がよく理解できない行動をしたり、反抗的な態度を示したりと対応に戸惑うことが多くなる時期です。子どもさん自身も心が大きく揺れ動いている複雑な成長の過渡期にいます。自分の気持ちをうまくコントロールできないことがあり、急にかんしゃくを起こしたり泣いたりしてしまう、反抗したかと思ったら、甘えるようになるなど脳の成長は子どもさんの心に大きな葛藤をもたらしています。成長の証と捉え、繊細な心に寄り添ってあげましょう。

～５歳の誕生日を迎えたら、『５歳児の育ちのめやす』を参考にしてください～

【５歳児の育ちのめやす】

＊生活習慣が自立します

○着替えや歯磨き､排泄､片付けなど､身のまわりのことはほぼ自分でできるようになります。食事も箸を使ってこぼさずに食べられるようになり、マナーやルールを守って食べることができるようになります。

＊手先がさらに器用に

○ハサミを上手に使いこなして、直線・曲線などを自由に切ったり、様々な用具を用途に応じて適切に使い分けられるようになります。

＊理解力、記憶力がアップ！！

○言語能力や記憶力もさらに発達し、自分の意思をきちんと文章にして相手に伝えることができるようになります。なぞなぞやしりとりなどの言葉遊びを楽しむこともできるようになってきます。

○図形や位置、色、話の内容などを理解し、同時に記憶できるようになります。理論的な思考や判断、推測などの能力が伸び、複雑な指示に応じることもできるようになります。

○曜日や時間、数などの考え方、大きい・小さいなど比較概念への理解も深まるなど、知能がめざましく発達していきます。

＊社会性の育ち

○自分の経験から、相手の感情を想像することができるようになり、欲求を抑え、ルールを守って遊ぶなど、感情のコントロールもうまくできるようになってきます。

○公共の場でのマナーやルールを意識できるようになります。

○友達の必要性を感じると共に、自分よりも小さい子や、お年寄りなどに対して思いやりの心を持てるようになります。

＊褒めることで自己肯定感を高めましょう

○これから新たな世界に飛び込んでいく子どもたちにとって、『自分は認められている』『自分にはできるんだ！』という自己肯定感をもつことが大切です。子どもさんができたことはしっかりと褒めてあげましょう。小さな進歩であっても頑張っている姿に目を向け、認めることで自信につながります。

※興味・関心の方向性などで、発達には個人差があります。できないことがあっても焦らずに見守ることが大切です。しかしながら小学校入学を控え、気になる行動や心配なことなどがある場合には、ご相談ください。

ゆ　り　く　み

【５歳児の育ちのめやす】

＊生活習慣が自立します

○着替えや歯磨き、排泄、片付けなど、身のまわりのことはほぼ自分でできるようになります。食事も箸を使ってこぼさずに食べられるようになり、マナーやルールを守って食べることができるようになります。

＊手先がさらに器用に

○ハサミを上手に使いこなして、直線・曲線などを自由に切ったり、様々な用具を用途に応じて適切に使い分けられるようになります。

＊理解力、記憶力がアップ！！

○言語能力や記憶力もさらに発達し、自分の意思をきちんと文章にして相手に伝えることができるようになります。なぞなぞやしりとりなどの言葉遊びを楽しむこともできるようになってきます。

○図形や位置、色、話の内容などを理解し、同時に記憶できるようになります。理論的な思考や判断、推測などの能力が伸び、複雑な指示に応じることもできるようになります。

○曜日や時間、数などの考え方、大きい・小さいなど比較概念への理解も深まるなど、知能がめざましく発達していきます。

＊社会性の育ち

○自分の経験から、相手の感情を想像することができるようになり、欲求を抑え、ルールを守って遊ぶなど、感情のコントロールもうまくできるようになってきます。

○公共の場でのマナーやルールを意識できるようになります。

○友達の必要性を感じると共に、自分よりも小さい子や、お年寄りなどに対して思いやりの心を持てるようになります。

＊褒めることで自己肯定感を高めましょう

○これから新たな世界に飛び込んでいく子どもたちにとって、『自分は認められている』『自分にはできるんだ！』という自己肯定感をもつことが大切です。子どもさんができたことはしっかりと褒めてあげましょう。小さな進歩であっても頑張っている姿に目を向け、認めることで自信につながります。

※興味・関心の方向性などで、発達には個人差があります。できないことがあっても焦らずに見守ることが大切です。しかしながら小学校入学を控え、気になる行動や心配なことなどがある場合には、ご相談ください。

たんぽぽ・ばら・ゆりくみ（3・4・5歳児）　【準備物・持ちもの】

通園バック

○マチ幅が広く、開閉しやすいもの。
○子どもさんが自分で荷物を出し入れしやすいもの。
○リュック型ではないもの。
※キーホルダーなど、危ないものや華美なものを付けるのはご遠慮ください。

≪食事関係≫

カトラリーセット

○箸・スプーン・フォークの入ったものを持たせてください。
※自分で開け閉めできるか家庭で試してみてください。
※毎日すべてのもの（箸・スプーン・フォーク・ケース）を洗い、乾かして
翌日持ってきてください。

コップ・コップ入れ袋

○コップを巾着袋に入れて持たせてください。
○サイズ　7cm位。落としても割れにくい素材のもの。
○毎日持ち帰りますので、洗ってください。
※コップの名前は消えやすいので、消えたらまた書いてくださいますようお願いします。

歯ブラシ・歯ブラシケース

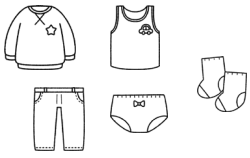
○歯ブラシを歯ブラシケースに入れて持たせてください。
○毎日持ち帰りますので、きれいに洗って乾燥させ、翌日また持ってきてください。

≪着替え≫

着替え袋

○掛けられるような紐や持ち手がついた袋。着替えを入れて、園に置いておきます。

洋服の上下　・　下着　を　3～4組　　靴下　2～3足



○洗濯後は、しっかりと乾かしてからたたんで持ってきてください。
○記名は分かりやすい所にハッキリと書いてください。
（無記名の場合は園で書かせていただくこともあります。）
○着替えは不足しないよう、持ち帰ったらその都度補充をお願いします。
○季節ごとに着替え袋を持ち帰りますので、衣服の入れ替えをお願いします。

ビニール袋（手付きのもの）

○汚れた衣服などを入れて持ち帰ります。
（着替え袋の中に入れてください。）

≪昼寝関係≫

布団　※サイズはあくまでも目安ですので、既成の近いサイズのものでも構いません。

自分で布団を持ち運びしますのであまり大きすぎない方がよいかと思います。

布団カバー

○布団のサイズに合ったもの。
（全体が覆われるもの。ボックスタイプのシーツは遠慮してください。）
○おねしょシートを使用する際には布団カバーの内側に付けるようにしてください。
（外側につけると足を引っかけて転倒するおそれがありますので控えて下さい。）

毛布・・・夏は、**タオルケット（バスタオル）**と交換します。

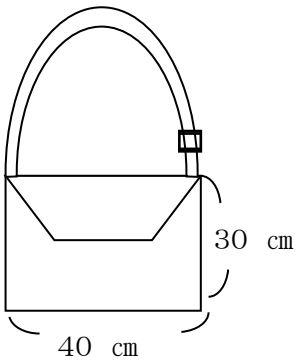
＊寝具一式（布団・カバー・毛布・タオルケット）に記名をお願いします。
記名は見えるところに分かりやすくお願いします。
＊毎週、休みの前日に布団一式を持ち帰りますので、洗濯・乾燥をしてください。

パジャマ

○お子さんが自分で着脱しやすいもの。
○毎週金曜日に持ち帰りますので、洗ってまた月曜日に持たせてください。

絵本袋（パジャマ袋）

○肩ヒモは成長に合わせて調節できるものが長く使用できます。
○毎週金曜日にパジャマを入れて持ち帰りますので、月曜日にまた持ってきてください。
○月末には月刊絵本を入れて持ち帰ります。
※持ち物落下防止のため、フタ付きのものをお勧めします。



ティシューペーパー・ウエットティッシュ

＊クラスで集めて、みんなで使用します。月初めに1つずつお願いします。
○ウエットティッシュ・・・毎月
○ティッシュペーパー・・・毎月
※ティッシュ…箱型のもの。
※ウエットティッシュ…筒型ではないもの。枚数は、70枚以上のものをお願いします。
（おしりナップではなく、手・口拭き用のもの）

水筒

○お子さんが自分で開閉して飲めるものをご準備ください。
○毎日、水かお茶を入れて持たせてください。
○持ち帰ったらしっかりと中を洗い（パッキンも取り外して洗うこともお勧めします。）、しっかり乾かしてください。
（生渇きのままにしていると雑菌が繁殖するおそれがあります）

外靴・内ズック

○子どもさんの足のサイズに合ったもの。
○自分で脱ぎ履きしやすく、動きやすいもの。
※園用置き靴（戸外遊び用ズック）の準備をお願いします。

《その他》

＊持ちものすべてに記名をお願いします。
＊上着には襟元に“かけ紐”を付けてくださいますようお願いします。
＊園での衣服ですが、動きやすく危険のない物をお願いします。（フード付きのものや長いスカートは、遊具等に引っ掛かる危険性がありますのでお控えください。）
＊髪ゴムは、シリコン製以外のゴムをお願いします。（シリコン製のものは切れやすく、また、落とした時に見えにくいため小さい子が飲み込んでしまう恐れがあります。）
＊ヘアピンやカチューシャも、とれやすく、先がとがったものなどは怪我の原因となりますので、ご使用になりませんようにお願いします。

《毎日の持ちもの》

通園バックの中に
・カトラリーセット
・歯ブラシ（歯ブラシケースに入れて）
・コップ（巾着袋に入れて）

送迎時の停車等について

送迎時の停車等につきましては、ご不便をおかけいたしますが、下記のようにご協力をお願いします。

＊送迎時は駐車場の利用をお願いします。

○駐車場は第 1、第 2、第 3 の 3 箇所ありますので、玄関前に停車をするのはご遠慮ください。

○ご近所の迷惑となりますので、停車中のアイドリングストップにご協力をお願いします。

＊安全かつ、スムーズに送迎できますよう、一方通行のご協力をお願いします。

○下記の図のように、東中学校側または給食室側から入り、園庭側へ通行してください。

○町内の方や通り抜けの車が、グランマート側から進入してくることもありますので注意してください。

＊その他

○登降園の際には大人の方と手をつなぎ安全に心掛けて下さい。

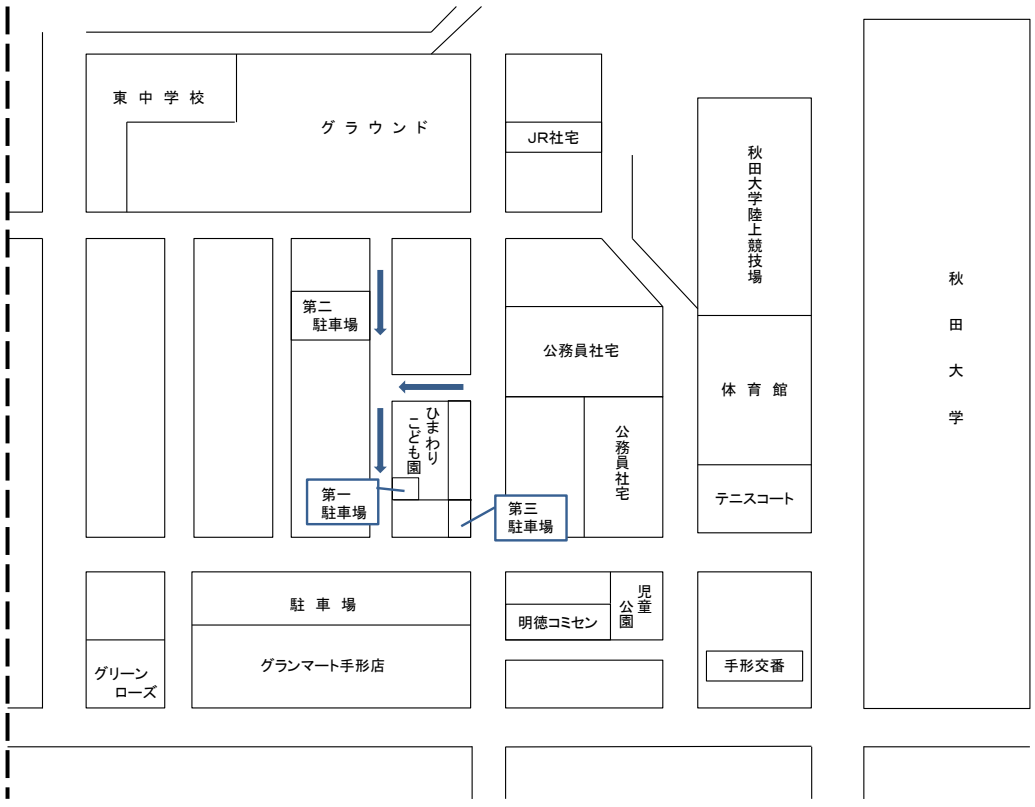
○車の乗り降りは、大人の方が一緒に行ってください。

○走行の際は車の近くにいる子どもや･通行者の安全を確認し、事故のないようにお互いに気をつけましょう。

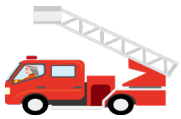
○車の中や、自転車のカゴの中に、貴重品は置かないようにしましょう。車から離れる際は必ず施錠をしてください。（車上狙いにご注意を！）

○毎朝、給食業者による食材の搬入のため、７：００～８：００間の２～３分、路上に車を停車している場合があります。狭い道路事情ですので、少しの時間お待ちいただけますよう、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

※送迎を依頼する時には、依頼する方にも上記の内容をお伝え下さい。



防災と安全管理



避難訓練

○子どもを災害から守るために、毎月一回（１１月は消防署と合同での訓練）避難訓練を実施しています。

・火災想定し、出火場所等変化させながら、安全な方角に避難・待機。
・地震を想定し、机の下に避難・待機した後、揺れが収まってから遊戯室に避難。
・模擬の消火器を使用して、子どもの前で、職員が消火訓練を毎月実施。
・さまざまな状況を想定し、職員による通報の訓練を毎月実施。
・不審者に備えて、不審者による避難・誘導訓練も年に数回実施。
・災害時を想定しての引き渡し訓練を年に１回実施。
（保護者の方にご協力をお願いしております。）

万が一に備えて

○園児保険

事故のないように安全面には十分気をつけておりますが、万が一のことを考慮し、全園児が保険に加入しております。治療費のみ、お支払いが出来ます。

○救急処置

事故に適切に対応できるように全職員が、救命救急法の講習を受けております。また、AED を設置しており、緊急の対応に備えています。

○非常用ボタン（ホットライン）

緊急時にボタンを押すと、直接消防署に火災を通報できます。

○インターホン

・防犯のため、朝９時３０分から夕方１６時頃まで、玄関を施錠します。
・延長保育に入る１８時には、安全のために玄関を再度施錠します。
※ 施錠している時には、インターホンでお知らせ下さい。

○防犯カメラ

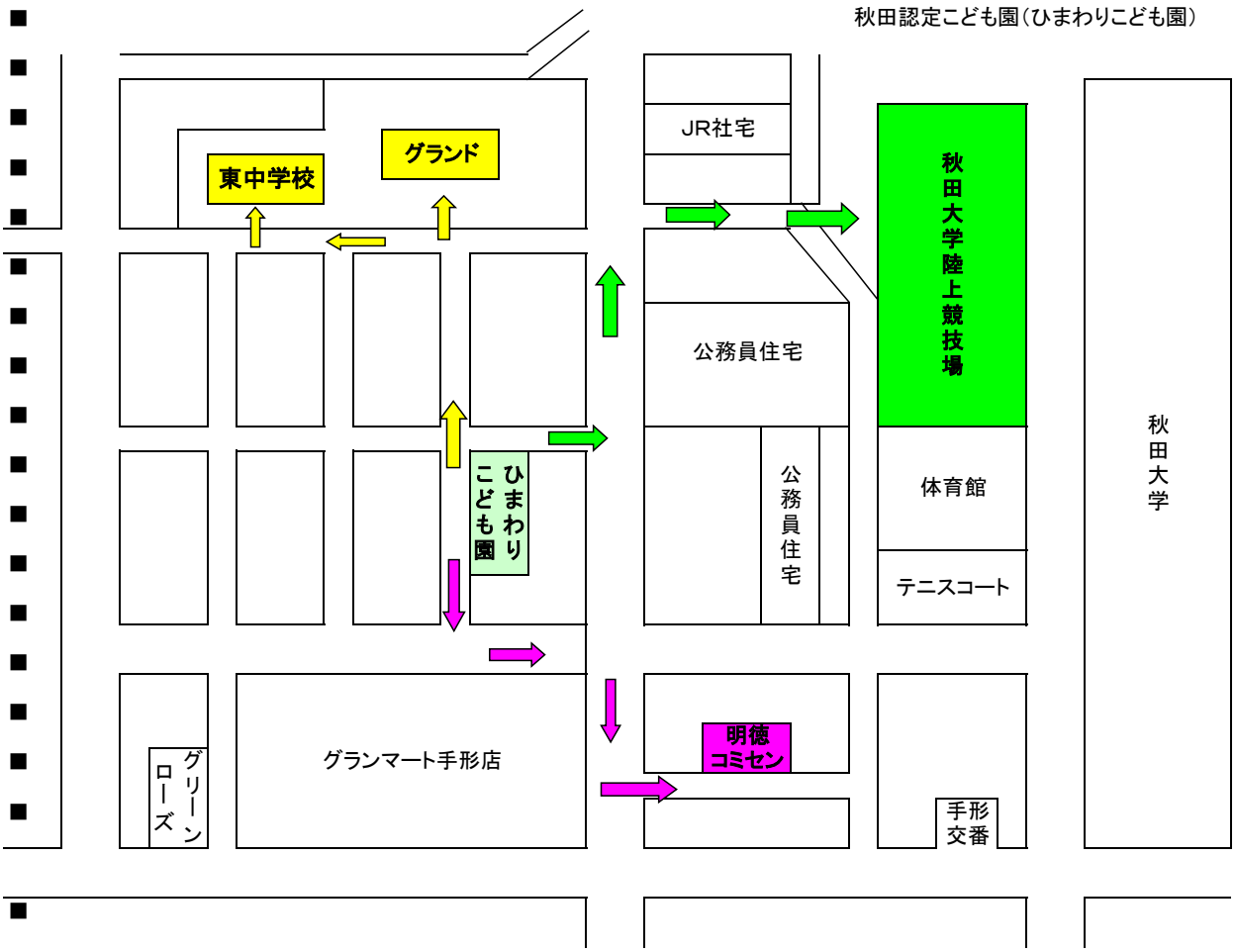
随時、園の周囲を防犯カメラにて録画し、安全管理に努めています。

○職員検便

O-１５７、サルモネラ、キャンピロバクターの腸内細菌検査を受けています。
①給食関係者―毎月１回（６～９月は、月に２回）
②①以外の職員全員―毎月１回

※ 日頃から園内外の危険箇所等については、職員間で確認・話し合いをし、子どもたちの安全を最優先に考えております。
出かける際には、笛の他、携帯電話、防犯ブザーを持っていくとともにもしもの時に迅速に対応できるよう、体制を整えています。

災 害 時 の 避 難 場 所



避　難　場　所		電　　話	
屋　内	秋田市立東中学校	833－8261	※津波のおそれがある場合
	明徳コミュニティセンター	836－1636	※現在改修工事中
屋　外	秋田市立東中学校グランド	833－8261（呼出）	
	秋田大学陸上競技場		

※緊急時はアプリ『コドモン』にて避難状況をお知らせします。

◎園の固定電話が使用できない場合は、園の携帯電話（3台）から
連絡する場合があります。
※緊急時の連絡に限ります。

① 07013144780　② 07013144767　③ 07013144762

医療機関の連絡先

嘱 託 医			
内科	ちば小児科アレルギークリニック	歯科	パール歯科
近 隣 の 医 療 機 関 （ 参 考 ）			
皮膚科	お肌のクリニック	外科・整形外科	柳田医院
	とむら皮膚科		能登谷整形外科
小児科	石田小児科医院		城東整形
耳鼻咽喉科	さんのへ耳鼻咽喉科クリニック	総合病院	中通総合病院 秋田大学医学部付属病院 秋田赤十字病院
眼科	細部眼科医院		
	太田眼科		

「苦情申出窓口」の設置について

社会福祉法第 82 条の規定により、当園（ひまわりこども園）では利用者からの苦情に適切に対応するため苦情解決責任者、苦情受付者及び第三者委員を下記により設置し、苦情解決に努めておりますのでお知らせいたします。

記

1　苦情解決責任者　　三浦　　司　　（園長）
2　苦情受付担当者　　保坂 和美　　（主任）
3　第三者委員　　２名配置

4　苦情解決の方法

（1）苦情の受付

利用者の皆様等からの苦情は、面接･電話･書面等により苦情受付担当者が随時受け付けます。なお、第三者委員に直接苦情を、申し出ることもできます。

（2）苦情受付の報告・確認

苦情受付担当者が受け付けた苦情を苦情解決責任者と第三者委員（苦情申出人が第三者への報告を拒否した場合を除く）に報告いたします。

第三者委員は内容を確認し、苦情申出人に対して報告を受けた旨を通知いたします。

（3）苦情解決のための話し合い

苦情解決責任者は、苦情申出人と誠意をもって話し合い、解決に努めます。

その際、苦情申出人は第三者委員の助言や立会いを求める事ができます。

なお、第三者委員の立会いによる話し合いは、次により行います。

ア、第三者委員による苦情内容の確認

イ、第三者委員による解決案の調整、助言

ウ、話し合いの結果や改善事項の確認

（4）「運営適正委員会」の紹介

当園（ひまわりこども園）で解決できない苦情は、秋田県社会福祉協議会に設置された「秋田県運営適正化委員会（秋田県福祉サービス相談センター)」に申し立てることができます。

育児などに関する専門機関の連絡先

《入所受付など》

＊秋田市子ども未来部　子ども育成課（本庁舎２階）　☎８８８－５６９２

《児童手当・児童扶養手当・こども福祉医療制度など》

＊秋田市子ども未来部　子ども福祉課（本庁舎２階）　☎８８８－５６８９

《子育て相談など》

＊子ども家庭センター　子育て相談支援課

・子育て支援担当（アルヴェ５階）　☎８８７－５３４０

ファミリーサポートセンター　☎８８７－５３３６

・相談担当（秋田市保健所２階）☎８２７‐６０１７※土曜・祝日はアルヴェ５階

子ども家庭相談　☎８２７－６０１７　土曜・祝日　☎８８７－５３３９

家庭教育相談（ぐりーん・えこー）

☎８２７－６４１３　土曜・祝日　☎８８７－５３３７

女性の悩み相談　☎８２７－６３４８　土曜・祝日　☎８８７－５６９８

虐待の連絡　☎８２７－６０１７　土曜・祝日　☎８８７－５３３９

日曜　☎８８７－５３４０

《乳幼児健診・栄養・発達・歯科など》

＊子ども家庭センター　子ども健康課（秋田市保健所２階）

・母子保健担当　☎８８３－１１７４

《予防接種など》

＊秋田市保健所　健康管理課

・予防接種担当　☎８８３－１１７９

《児童女性相談部（中央児童相談所)》　秋田市手形住吉３－６　☎８２７－５２００

《苦情・相談など》

第三者委員　　インターネット掲示用では省略

ひまわりこども園　保坂　和美

月曜日～土曜日　９：００～１６：００（不在の時もあります）　☎　８３２－６８１２

《警察》

秋田東警察署　　☎　８２５－５１１０

手形交番　　☎　８３４－０７２９